

日本発ドイツ便り:春の庭園

もうひとつの行き先は、すっかりお馴染みになった街 Nürnberg(ニュルンベルク)。
着いた翌日、お天気がそれほど悪くなかったので、朝から Bürgermeistergarten(ビュルゲーマイスターガルテン:市長の庭園)を通して、Nürnberg(カイサーブルク城)までお散歩。



木組みの家のたくさんあるお気に入りの通りを抜けて



ここから城壁の上に登ります。こんな感じで城壁はずっとつながっています。



柔らかい緑色の風景がお出迎え。花もいっぱいです。ここはまだ城壁の上です。



天気が良ければ、こんな椅子に寝そべて日光浴もいいですね。
リスも発見！なにやら大きな木の実を啜って忙しそうに走り去って行きました。



いったん下に降りて、もう一度階段を上って Bürgermeistergarten へ。



城壁の外側には堀があって、結構な深さです。
(この堀の部分も散歩できますよ。でもずっと壁ばかりだから、楽しいかどうかは謎です。)
さらにその外は車道になっています。



途中のテラスというか回廊からのお気に入りの風景。右の写真の右側の建物が、この街出身の有名な画家、Albrecht Dürer(アルブレヒト・デューラー)の住んでいた家です。



きれいに整備された庭園。色とりどりの花と様々な形のチューリップ。色遣いも日本とはちょっと違う感じです。毎年花の色やデザインは変わるのかなあ？



ベンチに腰掛けて、休憩しつつ、庭園の風景はもちろん、Nürnbergの街の風景も楽しめます。静かななか、どこからか鳥の声も聞こえてきてちょっとしたピクニック気分です。



あとはお城目指して坂をどんどん上がっていきます！
大きな木がたくさんあって、木漏れ陽、葉っぱを揺らす風の音、鳥の声とすがすがしい感じです。



Kaiserburg 城。いくつも建物があって、未だどれがメインがよくわかりません。◎中は博物館になっています。



お城から見る Nürnberg の街並み。曇っていて、ちょっと暗い感じです。(この後雨になりました)
城壁の入り口からここまで、のんびり散歩して1時間くらい。
春から夏、Nürnberg を訪れることがあれば、是非散歩してみてください。